

製品名: ApoM マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80577**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	ApoM
別名	G3a; NG20; HSPC336; MGC22400
遺伝子 ID	55937.0
SwissProt ID	O95445
免疫原	大腸菌で発現した ApoM の精製された組み換え断片。

背景

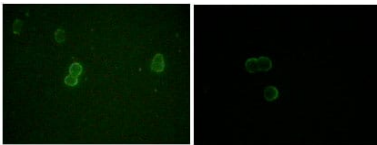
アポ M (アポリポタンパク質 M、G3a または NG20 と呼ばれる) は、188 個のアミノ酸 (約 21kDa) からなるアポリポタンパク質であり、リポカリンタンパク質ファミリーの一員です。アポタンパク質は、細胞受容体への特異的結合、脂肪分解酵素の調節、脂質

交換プロセスに関与しています。コードされているタンパク質は細胞膜から分泌されますが、膜結合状態を維持し、脂質輸送に関与します。アポ M の N 末端領域には、リポタンパク質粒子のリン脂質層との結合を促進する疎水性残基が含まれています。in vitro では、アポ M はミクロソーム存在下で翻訳されるとグリコシル化され、炭酸塩処理後もミクロソームとの結合を維持します。アポ M は肝臓と腎臓で発現し、HDL として血流に分泌されるほか、トリグリセリドに富むリポタンパク質や LDL にも見られます。

研究分野

-

画像データ



細胞質および膜局在を示す ApoM マウス mAb を使用したメタノール固定 L-02 (左) および Cos7 (右) 細胞の免疫蛍光分析。